



# 司書だより

H29. 8. 31  
天草中学校  
学校司書 伊形千尋



## 読書の木、成長しています

1学期の間に、こんなに大きく成長しました。  
特に、2年生の木は、台紙いっぱいになりました。  
2学期もこの調子で、育てていきましょう。新刊の感想も、書いてもらえると嬉しいです♪  
よろしくお願いします！



## 本を並べかえ、見出しを新しくしました

日本文学のコーナーの並べかえをしました。  
奥の方から「あいうえお」順に並んでいます。また、見出しも新しくしています。人気シリーズの場所にも、わかりやすく見出しをつけています。



## 7月 貸出冊 全体で、目標の55%達成しました！

	図書室	いるか号	7月合計	1人平均	累計	目標冊数	達成率
1年生	180冊	43冊	223冊	11.7冊	716冊	1,641冊	44%
2年生	211冊	113冊	324冊	12.0冊	1,049冊	1,728冊	61%
3年生	62冊	79冊	141冊	5.2冊	624冊	947冊	66%
全体	453冊	235冊	688冊	9.4冊	2,389冊	4,316冊	55%

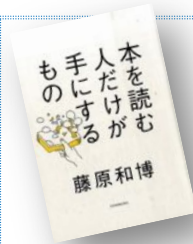
## 9月の移動図書

### お休み

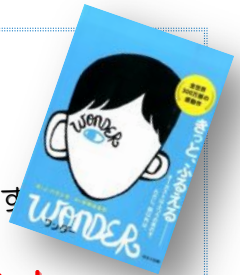
次の移動図書館は、10月5日(木)です♪



# 読書の秋で



新刊の中から、ぜひ皆さんに読んで欲しい2冊を紹介いたします。



## 「本を読む人だけが手にするもの」 藤原和博 著

『10年後に君の仕事はあるか』の藤原和博さんの本です。目次を見るだけでも、「本を読まなきゃ」とってしまう本です。今回は、そんな目次を一部紹介します。

「読書をするだけで、ほぼ「10人に1人」の人材になれる」  
「本を読むか読まないかで、報酬の優劣は決まってくる」  
「読書をする、と、人生のステージが上がる」  
「1冊の本にはどれほどの価値があるのか」  
「話についていくには、とにかく本を読むしかなかった」  
「プレゼンテーションする力を磨く読書」

藤原和博  
(ふじはら かずひろ)  
元杉並区立和田中学校校長。元リクルート社フェロー。メディアファクトリー創業を手掛ける。元橋本大阪府知事特別顧問、教育アドバイザーなど多方面で活躍。著書多数。

## 「ワンダー」 著者 P・J・パラシオ 訳 中井は

オーガストは、生まれつき下顎顔面異骨症という障害があり、10歳になってはじめて学校に通うことになった。生徒たちはオーガストの顔を見て悲鳴をあげる。意地悪はこの世に充ち満ちているかもしれない。しかし、そんなことどうでも良くなる。優しくあるために強くありたいと体のそこから思わせてくれる一冊です。ちなみに5日間で2回読みました。読み返したくなるシーンがたくさんありました。(校長先生の感想より)

校長先生も大絶賛の一冊です。サイドストーリーの『もうひとつのワンダー』もあります。ぜひ、併せて読んでみて下さい。訳者は、「グレッグのダメ日記」なども手がける、中井はるの。ちょっと厚い本ですが、あっという間に読んでしまえる本です。

## 新刊紹介 人気の「5分後に意外な結末」シリーズ、ハルチカシリーズが入り



『悩み部シリーズ3〜5』



『きまぐれロボット!』 星新一



『5分後に思わず涙。世界が赤らむ、その瞬間に』



『ハルチカシリーズ』